

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	123	学校名	仙台市立市名坂小学校	校長名	阿部 淳一
------	-----	-----	------------	-----	-------

1 取組のタイトル, テーマ

緑に触れよう・増やそう・守ろう大作戦



2 取組の紹介

○2学年生活科での活動（緑に触れよう）

2学年の生活科の学習では、野菜を育てる活動を行いました。一人一人の植木鉢では好きな野菜を植え、学童農園にはサツマイモを植えました。野菜ごとの育ち方や形の違いを見つけながら、毎日意欲的に水やりをしていました。秋のサツマイモ掘りでは、泥だらけになりながら友達と収穫の喜びを分かち合っていました。



○環境委員会の活動

(1) 花の苗植え（緑を増やそう）

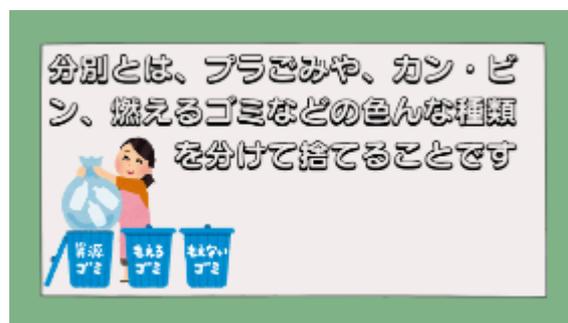
季節に合わせて、花の苗植えを行っています。今年度は春にマリーゴールド、冬に葉ボタンの苗を植えました。除草から土の入れ替え、花がらつみ、水やりと子供たちが一年を通して世話をしています。また、堆肥には市内の学校給食センターや単独調理校から排出される生ごみなどを堆肥化した「杜のめぐみ」を泉環境事業所からいただき、仙台市の生ごみの減量・リサイクルに協力しています。

(2) 節水や節電の呼び掛け（緑を守ろう）

環境を守るために、もっと全校に知ってほしい事を話し合いました。節電や節水、ゴミを分別してきちんとゴミ箱に捨てることを呼びかけるため、ポスターと動画を作成しました。ポスターを校内に掲示したり、動画を給食時に校内放送したりして環境を守ることへの意欲を高めました。



作成したポスター



作成した動画(一部)

3 取組の成果（児童生徒の変容）

季節に合わせて花の苗植えを行ったり、実際に自分で植物を育てたりすることで児童が季節の自然に親しみ、自然のよさを感じるにつながっています。また、ゴミをしっかりと捨てるよう声を掛け合う事で、ゴミを捨てる時「これは何ゴミだろう。」と考えたり、立ち止まって「燃やすよりは捨てずにまだ使えそうだな。」と物を長く使うよう気をつけたりする姿が見られるようになりました。